

作田莊一 たくらむら 經濟學者、經濟學博士。明治十一年十一月一日山口縣生乳（二八六一）。明治二十八年東京帝國大學法科大學卒。京都帝大教授。のち滿洲國建國大學創立委員となり、昭和十一年開校と共に副總長に就任。

著書 『日本國家主義と經濟統制』（思想問題研究會編、昭和九年六月十八日青年教育普及會）、『我が國體と經濟』（昭和十五年三月七日教學高「國體の本義解説叢書」）、『世界觀の戦心』（合著・大日本言論報國會編、昭和十八年九月一日同盟通信社「日本思想戰叢書」）、『大東亞共同宣言』（合著・大日本言論報國會編、昭和十九年四月十五日同盟通信社出版部）、『學問論』（合著、昭和十九年六月五日文部省教學局「教學叢書」）、『國體の本義解説叢書・合本上』（合著・文部省教學局編、昭和十九年九月二十日印刷局）、『時代の入河上肇』（昭和二十四年六月十五日共庫・開顯社）等。